サブスクリプション課金ルール・検証仕様書

プラン変更と請求、失敗・解約を契約条件と期待結果で定める様式

導入の判断と実行のためのIXC実務資料

2026.09 発行 · 日本語版 · PDF + Excel記入様式

この資料の活用

サブスクリプション契約の時点と金額のルールを定め、請求・決済・利用状態が一致しているかを検証します。

B2Bサブスクリプション商品の企画担当者、ビリング開発担当者、財務・決済運用担当者

目次

01 契約条件と適用期間を固定します 3

02 プラン変更額を適用時点と一緒に計算します 4

03 契約・請求・決済・利用状態を分離します 5

04 失敗理由ごとに再試行と利用を決めます 6

05 解約予約と金額調整の承認を分けます 7

06 ルールを期待結果と検証記録につなげます 8

記入と活用

PDFの基準を読み、空欄に実際の条件と未確認の項目を記入します。同じ部門のExcelには資料ごとの記入シートがあります。記入例は、実際の顧客事例や確定した見積もりと区別してお使いください。

出典を明記すれば、社内検討と業務遂行のために引用・改変してご利用いただけます。最新のファイルは www.ixc.co.kr/ja/assets でご確認ください。

契約条件と適用期間を固定します

同じプラン名でも、加入時点や個別契約によって適用条件が異なる場合があります。料金表と契約バージョン、請求期間、利用権限を結び付けて記録します。

記入例：B2B月額制	架空ポリシーv1	適用範囲
月額	Basic 120,000ウォン・Pro 180,000ウォン	税額を除く計算例
請求期間	毎月1日00:00～翌月1日00:00	Asia/Seoul・終了時刻を除く
上位プランへの変更	予約日00:00に適用	追加決済の承認を確認
下位プランへの変更	翌請求期間から適用	当月差額の調整なし
満了時の解約	期間末に利用終了	次期間の請求を停止

サブスクリプション契約ルール表

ルールID・バージョン	条件・適用対象	時点・処理ルール	確認担当
記入例：B-01 v1	月額契約S-01	毎月1日に請求	商品・財務
記入例：B-02 v1	Basic→Proの上位プラン変更	適用前に決済承認を確認	商品・開発

この文書の金額と日程は、架空のB2Bサブスクリプションポリシーの記入例です。税金・証憑・中途精算の条件は、該当サービスの担当者が確定します。決済会社の機能と契約要件は別途確認します。共有用のルール表には、カード情報、ビリングキー、実顧客の識別値を記載しません。

プラン変更額を適用時点と一緒に計算します

月額の差だけで追加請求額を決めません。変更を適用する日付、期間の日数、端数処理の位置、未払い請求の扱いまで同じルールに含めます。

記入例：2026年9月	入力・計算	期待結果
現在・変更後の月額	120,000ウォン→180,000ウォン	差額60,000ウォン
適用期間	9月16日～10月1日	残り15日・全30日
追加請求	60,000×15÷30	30,000ウォン
適用条件	9月16日00:00前に承認を確認	その時刻にProへ切替
未払い・応答未確認	予定時刻まで承認が未確認	切替を保留・既存条件を維持

変更金額・時点の仕様

ルール・変更ID	入力・期間	計算・期待結果	検証・承認
記入例：UP-0916	差額60,000ウォン・15/30	追加30,000ウォン	決済確認後に予約適用
期間中の下位プラン変更			
未払い状態での変更			

架空ポリシーでは、ソウル時間の午前0時に変更を適用し、実際の暦月の日数で割ります。1ウォン未満は最終計算で一度だけ切り捨てます。料金・日付がなければ算定保留と表示します。日付が期間外なら計算しません。承認が遅れて予約時刻を過ぎた場合は適用日と金額を再確定し、遅れて承認された金額は重複請求になる前に別途確認します。

契約・請求・決済・利用状態を分離します

決済の失敗は、契約の解約を意味しません。どの請求に対するどの決済試行かを確認し、利用権限を変える条件を別途定めます。

記入例：更新請求	請求・決済	契約・利用	期待する処理
10月1日の初回請求	未払い・承認失敗	継続・猶予中の利用	理由確認・再試行の判断
10月2日の再試行が承認	支払済み・承認完了	継続・通常利用	同じ請求を支払済みに
成功イベントの重複受信	既存の支払記録あり	既存の状態を維持	重複反映なし
前月の成功通知が到着	前の請求のイベント	10月の状態を維持	該当期間にのみ反映

状態遷移の仕様

対象・現在の状態	確認したイベント	次の状態・動作	関連ID・証拠
請求書			
決済試行			
サブスクリプション契約			
サービス利用権限			

契約ID、請求期間ID、請求書ID、決済試行IDを区別します。成功応答やWebhookは、対象請求と金額・通貨が一致する場合に反映します。受信記録と業務反映の記録を分けておけば、既に受信したイベントを再処理しても、利用権限や返金が重複していないかを確認できます。

失敗理由ごとに再試行と利用を決めます

応答のない取引を未承認と決めつけると、重複請求が生じることがあります。既存の取引を照会して状態を確認してから、失敗理由と契約条件に合わせて次の行動を決めます。

架空ポリシーでの状況	次の行動	例示の時点	利用の扱い
確認済みの一時的失敗	既存の未払いを確認後に再試行	10月2日・4日09:00	5日00:00まで猶予
カードの有効期限切れ・利用不可	決済手段の変更を案内	理由の確認後	契約の猶予ルールを適用
承認応答の消失	元取引の照会・確認待ち	確認できるまで	重複請求・制限を保留
猶予終了後も未払い	未払いを最終確認	10月5日00:00	利用制限・契約は継続

失敗・再試行の決定表

理由・確認状態	再照会・再試行の条件	案内・利用の扱い	担当・終了条件
一時的失敗			
決済手段の変更が必要			
未確認・状態の衝突			

表の二つの再試行日程と猶予期間は、架空のサービスが選択したポリシーです。実際の実装では、決済手段ごとの再試行が可能な条件と契約を確認して決めます。Toss Paymentsの自動決済文書は、加盟店側で請求スケジュールを実装するよう案内しています。ビリングキーを発行するだけでプラン・再試行・解約が自動的に管理されるとは想定しません。

解約予約と金額調整の承認を分けます

次の期間の請求停止、現在の期間の利用終了、既に受け取った金額の調整は、それぞれ別の決定です。適用時点と承認の根拠を結び付け、返金が完了したかどうかは取引の状態で確認します。

記入例：承認済みの中途精算	確定条件	期待結果
契約の調整	9月21日00:00の利用終了を承認	未使用10日
調整の計算	Pro 180,000×10÷30	60,000ウォンを調整
支払済み額	9月分120,000+変更30,000	合計150,000ウォン
調整完了後	150,000−60,000	支払済み残額90,000ウォン
次の期間	10月の更新請求を取消	追加請求なし

解約・調整の確認表

申請・適用時点	契約上の決定・金額	元取引・処理状態	承認・照合担当
記入例：ADJ-0921	60,000ウォン調整を承認	元取引への配分・取消の結果を確認	財務が承認・運用が照合
期間末の解約			
中途調整の申請			

60,000ウォンは、架空の契約で担当者が承認した精算の例です。法定の返金額や、すべてのPGの標準処理として使いません。実際の返金は、元取引ごとの返金可能額と決済手段の処理規格を確認して配分します。申請、内部承認、決済会社の処理、照合完了を区別し、結果が未確認の件を再度取り消しません。

ルールを期待結果と検証記録につなげます

商品担当者が定めたルールIDに、テスト入力と期待結果を付けます。開発の完了、実際の決済手段の利用準備、財務・運用の引き継ぎをそれぞれ確認します。

サブスクリプション課金の検証表

ルール・試験条件	期待結果	実行・証跡	判定・担当
UP-0916・承認確認済み	30,000ウォン・9月16日切替	未実行	
UP-0916・承認未確認	切替保留・重複請求なし	未実行	
更新成功イベントの重複	一請求に一度だけ反映	未実行	
前期間の成功通知	現在の未払い状態を維持	未実行	
ADJ-0921・精算承認済み	60,000ウォン調整済み・元取引の照合	未実行	
期間末の解約予約	次期間の請求なし	未実行	

金額の算式のローカル確認は、実際の決済承認や返金を検証した結果ではありません。テスト環境では照会・状態の衝突・再受信まで確認し、本番運用では契約した手段とキー、スケジュール、顧客案内、参照・返金権限を別途検討します。Stripeの日割り計算文書も未払い請求と調整の処理を分けて説明しているため、製品の初期設定と承認したポリシーが一致しているかを確認する必要があります。

> **IXCに依頼する範囲**
>
> IXCは、プラン・契約・請求・再試行・解約をつなぐビリング構築を提供します。現在の契約ルールと変更例をもとに、データモデル、連携、検証と運用引き継ぎの範囲を定めます。決済状態と利用状態が食い違う箇所を先に確認すれば、開発・財務・運用の分担を具体化できます。

発行・ご利用について

プラン変更と未払い・解約の例をもとに、請求・決済・利用状態と、連携・検証の範囲を一緒に設計します。

IXC Corp.（アイエックスシー）

代表取締役 ナム・ギチョル | 事業者登録番号 109-86-56732
大韓民国 江原特別自治道春川市後石路462番キル7
春川ICTベンチャーセンター4階408号
+82-33-242-0210 | info@ixc.co.kr

www.ixc.co.kr

www.ixc.co.kr/ja/services/recurring-billing

www.ixc.co.kr/ja/assets/subscription-billing-specification

参考資料

Toss Payments 自動決済連携：契約・ビリングキー・請求スケジュール（韓国語）

https://docs.tosspayments.com/guides/v2/billing/integration

Toss Payments Webhookの接続（韓国語）

https://docs.tosspayments.com/guides/v2/webhook

Stripe Billing: Prorations

https://docs.stripe.com/billing/subscriptions/prorations

IXC 定期課金・ビリング

https://www.ixc.co.kr/ja/services/recurring-billing